

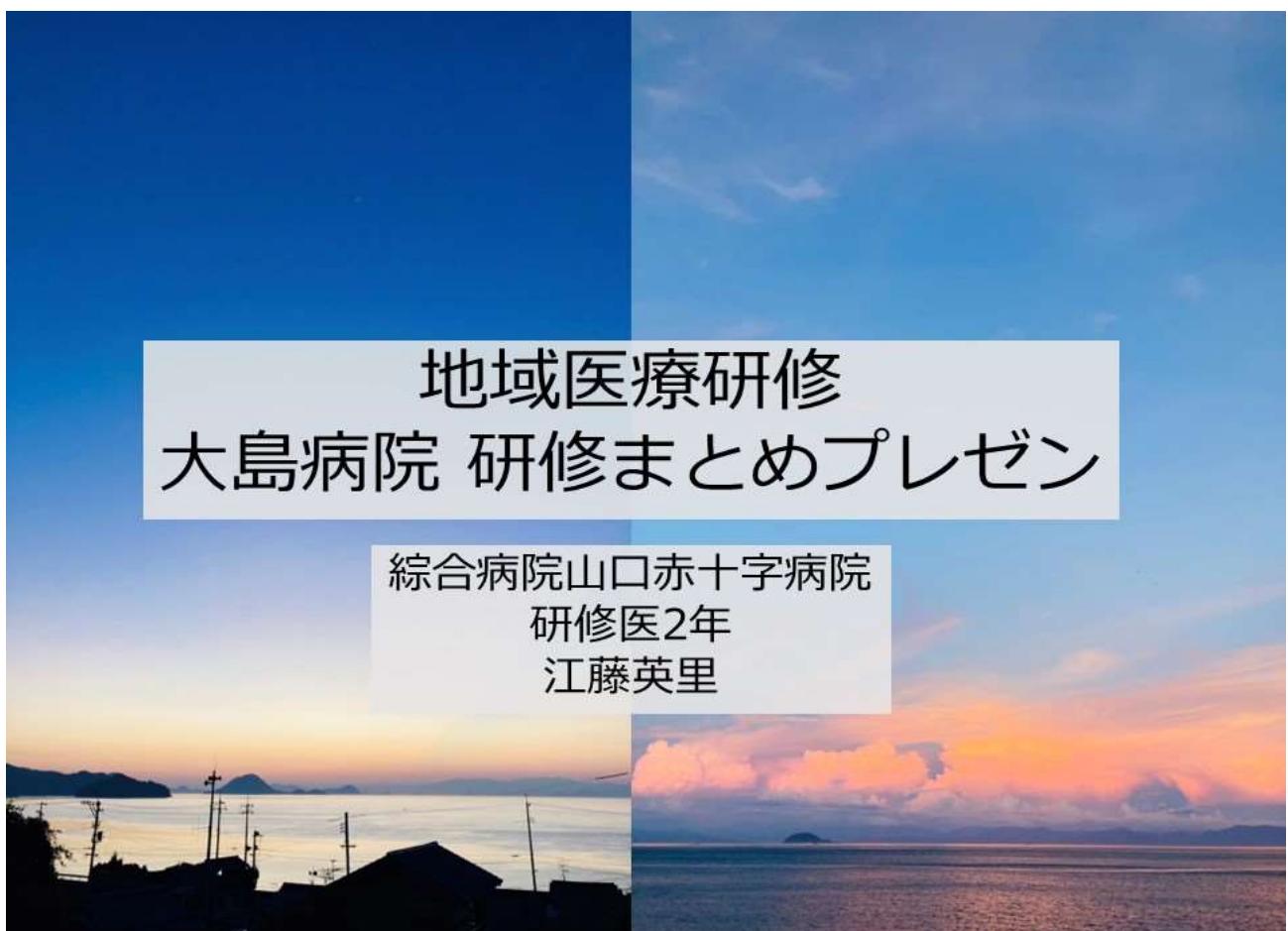


研修体験談

「地域医療研修 大島病院 研修まとめプレゼン」

綜合病院山口赤十字病院卒後臨床研修
研修医 江藤 英里

掲載日：令和6年9月20日



自己紹介

- 出身地：福岡県北九州市



- 出身大学：山口大学

- 来年からは腎臓内科に進みます

- 趣味：食べること、読書、推し活



研修内容 ①

- 研修医新患外来、外来見学では

- ・看護師さんは患者さんにはもちろん研修医にもとても優しい
→背もたれ付きの椅子を持ってきてくださいり、腰を痛めることなく
外来見学ができた。ありがとうございました！

- ・高血圧、糖尿病、脂質異常症といったcommon diseaseの管理
を学べた

- ・外来の先生は、自分で患者さんの脈をとり心房細動がないか、
血便が出ていないか、胸が苦しくなることはないか…等をよく診察、
問診していた

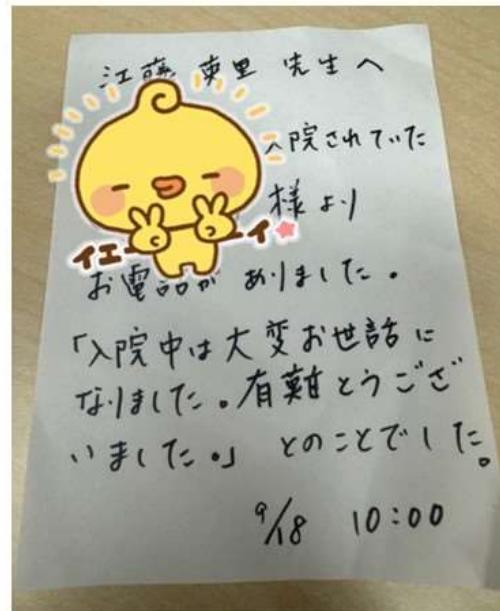


地域医療におけるかかりつけ医の役割、
一次予防、二次予防の大切さを学べた

研修内容②

● 病棟では

- ・発熱、倦怠感が1ヶ月持続する高齢男性。肺炎として抗生素治療開始したが、症状は治まらず原因不明・・・
→不明熱として熱源精査し、MPO-ANCA+、血沈著明高値でANCA関連血管炎と判明し、治療導入で他院へ転院。
- ・移動する下腹部痛で当院受診した中年女性。虫垂炎の診断で絶食、抗生素加療したが症状がおさまらないため、手術目的で他院へ転院。
→無事手術は成功し、退院して今はご飯をもりもり食べているとの報告があった



研修内容③

● 訪問診療では

- ・周防大島はみかんの名産地であり、水はけがよく、日当たりの良い山の斜面に住んでいる島民が多い。患者さんは病院に通うのも一苦労であり、訪問診療の必要性を感じた。
- ・訪問診療を必要とする人は家族背景も病気も多種多様。
- ・急性期病院にいるだけでは分からぬ退院後の患者さんの様子を知った。



研修内容④

●訪問リハビリ・訪問看護では

- ・患者さんの疾患に合わせてリハビリの内容を決めていた。
(例:パーキンソン病の方のリハでは回旋運動を中心に・・・etc)
- ・服薬管理、導尿、フットケアなどきめ細かい看護をおこない、**病気や障がいがあっても住み慣れた家で暮らしたい**という患者さんの**要望**に応えていた。



研修内容⑤

●介護保険、福祉・保険施設、福祉用具について

・主治医意見書の書き方、介護保険で何ができるのか、退院後の患者さんに適した施設、福祉用具の選び方を学べた。
→**知らなければ患者さんに勧められない**。
退院後も患者さんの生活は続していく。
ケアマネ、地域の保健師 看護師、リハビリの方々等の**チームで患者さんを支援**する大切さを知った。



・福祉用具ひとつをとっても多くの種類があり、患者さんの身体能力、希望に沿った物品を選ぶ必要がある。



研修内容 ⑦

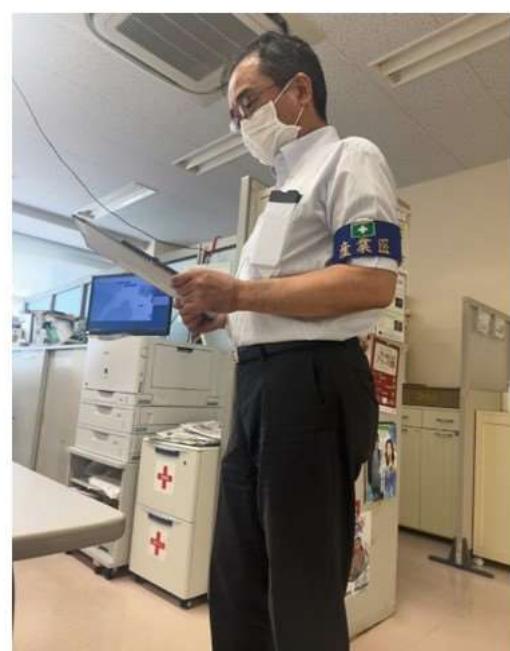
●リハビリカンファレンスでは

- ・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、医師といった多職種で様々な観点から患者さんのリハビリ内容と今後の展望について共有していた。
- ・ケアマネージャーから自宅の見取り図を共有してもらったり、自宅訪問したりすることで、どのような福祉用具を導入すれば自宅で過ごせるか、今後どんなリハビリが必要かなど、家族・本人の希望も取り入れながら計画を立てていたのが印象的であった。

研修内容 ⑧

●大島商船職場巡視では

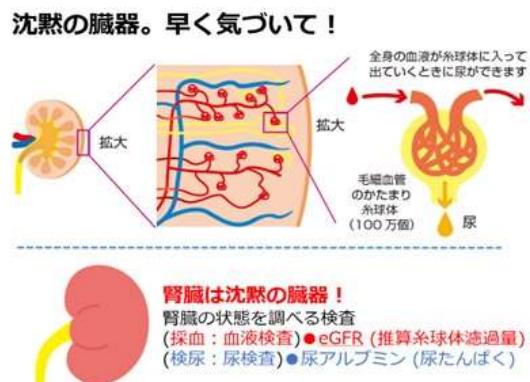
- ・作業場を巡視し、温度、湿度、照度、安全性について確認。
- ・病院に来る患者さんだけではなく、働く人、健康な人達の健康も守る必要がある。
- ・産業医の仕事内容を学べた。



研修内容 ⑨

● 健康教室では

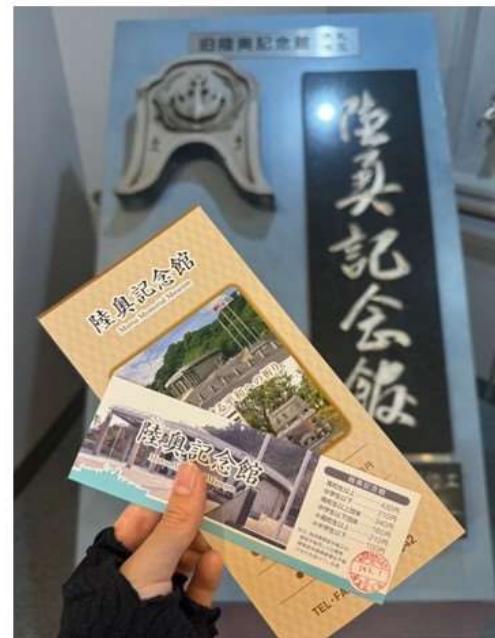
- ・外来を見学していて、糖尿病患者の多さに驚き、私の志望科が腎臓内科ということもあり合併症予防の観点からスライドを作成した。
- ・気合を入れてスライドを作りすぎ、時間をオーバーしてしまう。



周防大島での生活①



周防大島での生活②



周防大島での食生活



検食で2kgダイエットできました！



1か月間ご指導
ありがとうございました！